

電子国土基本図の提供に関する取組状況について

1. 電子地形図 25000 について

(1) 電子地形図 25000 とは

従来、刊行されている地図等の測量成果では、範囲や大きさが決まったものしか購入できなかった。電子地形図 25000 は、購入者が欲しい場所を、欲しい大きさを、自由に作って（オンデマンド）購入できる新しい測量成果。

地図としての利用を主眼としたもので、将来的には 2 万 5 千分 1 地形図との統合を図っていく。

(2) 特徴

- ・オンライン提供のほか、紙出力した地図を地図販売店等で販売することを検討中。
- ・縮尺 1/25,000 の地図画像で、PDF、TIFF+TFW、JPG+JGW 形式で提供。(GeoPDF 形式も検討中)
- ・注文を受けてから電子国土基本図のデータを使って地図画像を生成するため、最新の内容の地図が入手できる
- ・用紙サイズは、A 2、A 3、A 4、用紙の向きも縦、横から選択
- ・好きなところを中心にした地図が作成可能。2 次メッシュ毎の注文メニューも用意
- ・ある程度の地図記号のカスタマイズも可能
 - 表示／削除する地図記号の選択、表現色の選択など
 - 送電線、電波塔などの記号表示も選択可能
- ・地図表現には、2 万 5 千分 1 地形図に近い地図記号を採用
- ・300dpi の画像のほか、印刷にも使用できる高解像度（508dpi）の画像も選択可能
- ・図名には好きなタイトルを付けることが可能
- ・価格は、サイズや解像度に関係なく 1 ファイル 170 円を予定

(3) 提供スケジュール

- ・平成 24 年 7 月 30 日から北海道の刊行を開始
- ・以後、数値地図（国土基本情報）の提供に合わせて、刊行範囲を順次全国に拡大していく計画
- ・地図表現の改良や選択機能の追加など、提供内容は順次バージョンアップを行い、幅広いニーズに対応していく方針

2. 数値地図（国土基本情報）について

（1）数値地図（国土基本情報）とは

国土地理院では、電子国土基本図ベクトルデータその他国土地理院が提供している多くの情報をまとめて、「数値地図（国土基本情報）」として、平成24年7月から順次刊行する。

このデータは、これまで国土地理院が整備してきた、基盤地図情報、数値地図シリーズ（空間データ基盤、行政界・海岸線、地名・公共施設）及び数値標高データ（5m、10m、50mメッシュ）をすべて統合し、さらに地図表現に必要な各種のデータ項目を加え、多様な属性情報も持たせた、総合的な地理空間情報である。

（2）特徴

- ・データの位置精度は、都市域では縮尺2500分1相当以上、その他の地域では縮尺25000分1相当以上となっており、都市域では詳細な地図表現が可能
- ・GML形式（JPGISに準ずる）、シェープファイルで提供
- ・提供単位は2次メッシュ
- ・オンライン提供により対応。媒体に複数の2次メッシュをまとめて入手するサービスも実施予定。広範囲（県ごとなど）をまとめて媒体で刊行することも検討中。
- ・価格は、サイズに関係なく1ファイル170円を予定。

（3）提供スケジュール

- ・平成24年7月30日から北海道の刊行を開始
- ・以後、刊行範囲を順次全国に拡大していく計画

3. 電子国土Webシステムの今後の改良予定

（1）最近の状況

電子国土Webシステムについては、

- ▶ 電子国土Webシステムの背景地図画像を電子国土Webシステム以外から利用できるように、昨年10月に「背景地図等データ利用規約」を定めた。
- ▶ 電子国土Webシステムの利用者が、機能追加等できるように、昨年12月より、電子国土Webシステムの基盤となるソフトウェアに、地図サービスで広く利用されているオープンソースソフトウェアを採用した電子国土WebシステムVer3を公開した。

これによって、より多方面でご活用頂けるように利用環境を整備しているところ（利用ソフト等の例は、電子国土賞参照）。

(2) 当面の改良

今後、より一層の利用しやすくするため、

- ▶ ポータルサイトを改良（より一般的なサイトに準拠。スケールバーも改良）
- ▶ 背景地図画像の仕様を地図サービスで標準的に使われている仕様に変更

した、電子国土Webシステム Ver4 を7月中に試験公開することを予定している。

試験公開による意見をもとに2回改善版を公開するとともに、並行して地図表現の改善を行った後、来年度の秋に Ver4 の本格公開を実施する予定である。

そのほか、正射空中写真と地物・注記の重ねあわせ機能の追加等も今年度開発を予定している。

(3) スケジュール

- | | |
|-------------|-------------------------|
| ・ H24. 7月 | 電子国土Webシステム Ver. 4 試験公開 |
| ・ H24. 12月頃 | 意見を元に改善したサイトを公開（1回目） |
| ・ H25 年度初め | 意見を元に改善したサイトを公開（2回目） |
| ・ H25 年秋 | Ver. 4 本格公開 |